両津版 認知症かな??

(チェックポイント)

- ~みんな 気をつけてみてね~
- ~ささいな変化をみつけましょう~
- ~ご近所にこのような人がいませんか?~

認知症は、早期に発見することで進行を遅らせ、家族も対応を一緒に考えることができます。

認知症は脳の病気です

- ○認知症は脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりすることにより、日常生活に支障がある状態を言います。
- ○原因は様々ですが、誰にもおこりうる可能性がある脳の病気です。早 めの対応で進行を遅らせることが出来る場合もあります。
- ○認知症の多くは進行しますが、ご本人と周りの人たちが良い人間関係 をつくり理解を深めることで苦痛を減らし、お互いに生きがいを感じな がら生活している方々もいます。
- ○ひとりで抱えこまず、一緒に考える仲間をつくり、適切な対応を学びましょう。
- ① 認知症はみんなで支える病気です。まず、相談機関へ声をかけて下さい。
- ② 冷静になることは、ご本人の周りの人にも助けになります。困ったことは書き出しましょう。
- ③ 人助けは喜びにもなります。家族、親せき、近所の人にも声をかけてください。

家族だけで抱え込まず、話し合える仲間を作りましょう。

認知症の人と 家族の会 認知症の人と家族、支援者が互いの経験や思いを 話したり、一緒に考えたりして支えあう会です。 月1回の交流会をしています。

連絡先:090-3087-1125 (代表:川原)

認知症の見守りポイント

認知症は気づかないところで進行しているかもしれません。早期発見、早期対応が 大切です。また予防の助けにもつながり「あれ、何だか変だな?」と思ったら、チェックシートの質問をチェックしてみましょう。

【記	憶に関すること】
	① 同じことを言ったり、聞いたりする
	② 物の名前が出てこない
	③ 時間や場所の感覚が不確かになった
	日にちがわからない
	・車を置いた位置がわからない
	④ 住み慣れた場所で道に迷った
	・外出の目的がはたせない
	・なじみの場所で困惑する
	⑤ 同じ物をいくつも購入する
	⑥ 正しく電話を使うことができない
	・時間に関係なく電話をかけてくる
	・電話を頻繁にかけるようになった
	⑦ 金銭管理が計画的にできなくなる
	・ATM の操作ができない(ATM に行く回数が頻繁
	・金銭に関心をなくす
	・通帳の残高がわからない
	・買い物をするとき、レジで支払いが困る
【日	常生活に関すること】
	① 置き忘れやしまい忘れが目立ってきた
	② 料理ができなくなる
	・食事が乏しい
	・普段使用する調味料・野菜等が腐敗している
	・嗅覚や味覚など感覚がおかしくなる
	③ 季節にあった服を選択できなくなった
【家	に関する事】
	① 蛇口・ガスの閉め忘れ、火の用心ができなくなった
	・鍋こがしがある
	② 不必要な物品が増えてきている

・ 通販や高額な商品等

③ 片付けができなくなった 郵便物や新聞がたまっている 家の周りが乱雑になる(ゴミがたまっている等) 電気がつけっぱなし 【困った行動】 □ ① 財布などを盗まれたと言う ・妄想的な訴えがある ② 自動車にへこみや傷があるようになった ★は前頭側頭型認知症の可能性があります。 【行動の変化に関すること】 ① 以前はあった関心や興味が失われた ② ★だらしなくなった 身だしなみに気を使わなくなった (無精ひげ、髪のセットをしない、化粧をしない等) 臭いがする(同じ服をずっと着ている。尿臭がする) ③ ★興奮したり落ち着きのない行動を取る ④ ★行動や言動に変化がある ・実際に起きていない事を言う ・善悪の判断ができない ・同じ様な行動を繰り返す ・ 衝動的な行動をする 場所にあわない(そぐわない)大きな声をだす ⑤ 閉じこもりになっている又は出入りが頻繁 ⑥ ★甘い物を好むと言った嗜好の変化 ・同じ物を食べ続ける

気になった方は、まずは相談を!

⑦ ★協調性が乏しい

※この認知症チェック項目は、あくまで目安です。

※日常生活の困り事や在宅介護などは、地域包括支援センターへご相談ください。

※受診・治療薬などのことは医療機関へ。かかりつけ医があれば相談を。

【両津地区】

佐渡東地域包括支援センター

佐渡市春日 1150 番地 20 (両津福祉センターしゃくなげ内)

TEL 0 2 5 9 - 2 3 - 5 5 1 5 FAX: 0 2 5 9 - 2 3 - 5 5 2 3